

今やっておきたい高校受験準備

文法チェック 時制のまとめ (現在と過去)

30分

現在形・現在進行形のまとめ

a. 現在形

現在形は、現在の状態や性質を表すほかに、過去から未来にわたって習慣的に繰り返し行う動作やことがらを表します。このように、現在形は「今、この瞬間」のみを指すのではなく、「今」を中心として、過去や未来を含んだ幅のある時間を表します。

Tom **is** absent from school today. (トムは今日学校を休んでいます。) → 現在の状態

I **study** English every day. (わたしは毎日英語を勉強します。) → 習慣的な動作

b. 現在進行形

現在進行形は、「…しています」「…しているところです」のように、今、まさにその動作を行っている途中であることを表すときに用います。〈**be動詞+動詞の…ing形**〉の形をとります。

My father **is washing** his car in the backyard. (父は裏庭で車を洗っています。)

●動詞の…ing形の作り方

ほとんどの動詞	動詞の原形にそのまま-ingを付ける	go → going, play → playing, study → studying, watch → watching
発音しない -e の文字で終わる動詞	eをとって-ingを付ける	come → coming, use → using ※seeのeeは発音するのでseeing
〈アクセントのある短母音+子音字〉で終わる動詞	子音字を重ねて-ingを付ける	cut → cutting, run → running ※ 〈アクセントのない短母音+子音字〉で終わる動詞はそのまま-ingを付ける (例) visit → visiting
-ieで終わる動詞	ieをyに変えて-ingを付ける	die → dying, lie → lying

👁️注目

日本語で「…している」と言っても、現在進行形で表さない場合もあるので注意しましょう。例えば「マサミは毎朝朝食を作っています。」を表す文を見てみましょう。

Masami makes breakfast every morning.

今現在「作っている」のではなく、毎朝の「習慣」として「作っている」ので、このように現在形で表します。

c. 進行形にしない動詞

次のような動詞は、現在形で‘今の状態’を表すため、原則として現在進行形にはしません。

have (持っている), hear (聞こえる), know (知っている), like (好きである), love (愛している), see (見える), want (欲しいと思う) など

○ I **know** that boy. (わたしはあの少年を知っています。)

× I am knowing that boy.

ただし、haveが「食べる；飲む」という意味で使われるときのように、同じ動詞でも‘動作’を表す意味になる場合は、現在進行形にすることができます。

Are they having breakfast now? (彼らは今、朝食を食べていますか。)

ちょっとくわしく [seeやhearと、lookやlistenとの違い]

see や hear はそれぞれ「～が（自然に）見える」「～が（自然に）聞こえる」という‘状態’を表すので進行形にはしませんが、look や watch は「（見ようとして）見る〔目を向ける〕」、listen は「（聞こうとして）聞く〔耳をかたむける〕」という‘動作’を表すので、現在進行形にできます。

I see two boys over there. (あそこに少年が2人見えます。)

I'm looking at her. (わたしは彼女のを見ています。)

過去形・過去進行形

a. 過去形

過去形は、過去の状態、動作、習慣などを表します。

I **was** very busy yesterday. (わたしは昨日とても忙しかったです。) → **過去の状態**

She **closed** all the windows. (彼女はすべての窓を閉めました。) → **過去の動作**

He **took** a walk every day. (彼は毎日、散歩しました。) → **過去の習慣**

過去形の文でよく使われる‘過去を表す語句’には、以下のようなものがあります。

yesterday (昨日) を使った語句	yesterday afternoon (昨日の午後), yesterday morning (昨日の午前中), the day before yesterday (おととい)
last ~ (この前の~)	last night (昨晚), last Sunday (この前の日曜日), last week (先週), last month (先月), last year (昨年)
~ ago (~前)	an hour ago (1時間前), two weeks ago (2週間前), three years ago (3年前)

●動詞の過去形

be動詞の過去形… **was** / **were**

一般動詞の過去形… **規則動詞**と**不規則動詞**に分かれる

●規則動詞の過去形の作り方

ほとんどの動詞	-edを付ける	ask → asked, visit → visited
-eで終わる動詞	-dを付ける	like → liked, use → used
〈子音字+y〉で終わる動詞 ※1	yをiに変えて-edを付ける	try → tried, study → studied
〈アクセントのある短母音+ 子音字〉で終わる動詞 ※2	子音字を重ねて-edを付ける	plan → planned, stop → stopped

※1 〈母音字+y〉で終わる動詞は、そのまま-edを付けます。例) enjoy → enjoyed

※2 アクセントのある短母音が「2文字」の場合、子音字を重ねないで-edを付けます。

例) look → looked

●不規則動詞の過去形

いくつかのパターンがあるので覚えてしまいましょう。

原形と過去形の形がちがうもの	break → broke, bring → brought, catch → caught, come → came, eat → ate, find → found, go → went, have → had, leave → left, say → said, see → saw, swim → swam
原形と過去形の形が同じもの	cut → cut, put → put, hit → hit
原形と過去形のつづりは同じだが、 発音がちがうもの	read [rɪ:d] → read [réd] ※red (赤) と同じ発音です。

Some students **carried** the desks into the classroom.

(生徒の何人かは机を教室に運びました。)

My sister **read** a lot of books about Native Americans.

(わたしの姉〔妹〕はアメリカ先住民に関する本をたくさん読みました。)

※ 主語が3人称単数なのに-sが付いていないので、時制は現在ではないと考えられます。
このreadは過去形です。

否定文・疑問文では、現在形のとくに使うdo [does] のかわりにdidを uses。

I **went** to the park last Saturday. (わたしは先週の土曜日に公園に行きました。)

I **didn't go** to the park last Saturday. (わたしは先週の土曜日に公園に行きませんでした。)

動詞の前にdidn'tを置き、動詞は原形にする

Did you **go** to the park last Saturday? (あなたは先週の土曜日に公園に行きましたか。)

文頭にdidを置いて、動詞は原形にする

b. 過去進行形

現在進行形が「今現在」、まさにその動作を行っている途中であることを表すのに対し、過去進行形は「過去のある時点で」その動作を行っていた〔あることが起こっていた〕ことを表すときに用います。

She **was walking** to the park at that time.

(そのとき、彼女は公園に向かって歩いているところでした。)

否定文は、be動詞の後ろにnotを置きます。疑問文は、be動詞を主語の前に出します。

Was Robin **making** dinner an hour ago?

(1時間前、ロビンは夕飯を作っているところでしたか。)

What **were** you **doing** at this time yesterday?

(昨日の今ごろ、あなたは何をしていましたか。)

- (8) 兄は今、自分の部屋で勉強しています。
(brother / his / in / my / now / room / study).

- (9) わたしは毎日1時間英語を勉強しています。
(an / hour / English / every day / for / I / study).

- (10) トムは誕生日プレゼントに新しいカメラを欲しがっています。
(a / birthday present / for / his / new camera / Tom / want).

(11)~(13) 次の英文の下線部が答えの中心となるような疑問文を書きなさい。

- (11) Maki met Satoshi at the school gate.

- (12) Ken wrote this report.

- (13) My father took me to the zoo last Saturday.

練習問題の解答

解答

- (1) **エ** (2) **エ** (3) **ウ**
 (4) ① **What [Which]** ② **did** ③ **you** (5) **started [began]** (6) **bought**
 (7) **Where were you listening to the radio program?**
 (8) **My brother is studying in his room now.**
 (9) **I study English for an hour every day.**
 (10) **Tom wants a new camera for his birthday present.**
 (11) **Where did Maki meet Satoshi?**
 (12) **Who wrote this report?**
 (13) **When did your father take you to the zoo?**

解説

- (1) 文末の yesterday から過去の内容だとわかるので、空所には過去形の動詞を入れましょう。be late for ~で「～に遅れる、遅刻する」の意味を表すので、主語がIの場合のbe動詞の過去形、**エ was**になります。文の意味は「昨日、わたしは学校に遅刻しました。」です。
- (2) 文中にisがありますから、doやdoesを入れることはできません。文の意味を考えると、「トムはそこで何をしていますか。」となりそうです。「…をする」を表す動詞のdoの…ing形を空所に入れ、現在進行形の疑問文にしましょう。正解は**エ**です。
- (3) 文末の at this time yesterday は「昨日の今頃」という意味で、過去のある時点を指しています。したがって空所には過去を示す動詞を入れます。選択肢の中で唯一過去を示すのは、**ウ**の was watching です。文の意味は「わたしはそのときテレビを見ていました。」です。
- (4) 「どの国を～」と問う疑問文なので、空所①にはWhatを入れます。いくつか数が限られた国のうち「どの国を」とたずねていると考えれば、Whichも可能です。「あなたは…しましたか」という日本語から過去のことをたずねているとわかるので、一般動詞の過去の疑問文にしたがって、空所②、③にはdid youが入ります。
- (5) 「始まる」はstart、またはbeginで表します。過去形は、それぞれstarted、beganです。
- (6) 「～を買う」を表す動詞はbuyで、過去形はboughtです。つづりを間違えやすいので注意しましょう。

- (7) 「聞いていましたか」という日本語と、カッコ内にwereがあることから、過去進行形の疑問文にしましょう。「どこで」とたずねる文なのでWhereで始め、過去進行形の疑問文の語順〈be動詞＋主語＋動詞の…ing形〉を続けます。全体はWhere were you listening to the radio program? となります。
- (8) 「今…しています」という文ですから現在進行形の文にします。主語はMy brother, 動詞はis studyingとなります。全体はMy brother is studying in his room now. です。
- (9) 日本語は「勉強しています」となっていますが、これは現在続いている‘習慣’を表していることに注意しましょう。したがって、studyは進行形にしません。「1時間」は‘時間の長さ・期間’を表すforを使ってfor an hourとします。‘時間’を表す副詞や副詞句が2つ以上並ぶ場合は、ふつう‘小さい単位→大きな単位’の順になるように並べます。
- (10) 「～を欲しがる」を表すwantは進行形にはしない動詞です。ここでは主語がTomなのでwantsとsをつけましょう。Tom wantsで文を始め、その後ろには目的語のa new cameraが続きます。「誕生日プレゼントに」はfor his birthday presentとなります。
- (11) 下線部のat the school gateは「校門で」という意味で‘場所’を表しています。そこを問う疑問文ですから、Whereではじまる疑問文にしましょう。そのあとは一般動詞の過去の疑問文の語順を続けます。metを原形に戻すのを忘れないようにしましょう。

訳 マキは校門でサトシに会いました。→ マキはどこでサトシに会いましたか。

- (12) 下線を引いたKenはこの文の主語なので、「だれが…」と主語を問う疑問文にします。主語を疑問詞に置き換える疑問文では、そのあとの語順は変わらないことに注意しましょう。

訳 ケンがこのレポートを書きました。→ だれがこのレポートを書きましたか。

- (13) 下線部のlast Saturday (この前の土曜日)は‘時’を表しているのので、Whenで始まる疑問文にしましょう。そのあとに、一般動詞の過去の疑問文を続けます。元の文のmyやmeは、疑問文ではyourやyouに変えましょう。

訳 先週の土曜日、父がわたしを動物園へ連れて行ってくれました。
→ お父さんはいつあなたを動物園へ連れて行ってくれましたか。